

報 道 資 料

平成28年10月17日
消費・生活安全課
食品安全推進係
担当：中谷、榎谷
内線：3182、3185
ダイヤル：27-8681

食中毒事件の発生について ～黄色ブドウ球菌による食中毒～

平成28年10月12日（水）午後4時30分に、大淀町社会福祉協議会から、「大淀町ひとり暮らし高齢者配食サービス事業で10月11日（火）に294名に弁当を配食し、喫食した複数名がおう吐、下痢等の食中毒様症状を呈している」旨の連絡が吉野保健所がありました。

同保健所が調査したところ、10月11日（火）に大淀町内の飲食店が調製した弁当を、配食サービス事業により294名に配食し、23名がおう吐・下痢等の食中毒症状を呈していることが判明しました。

調査の結果、有症者の共通食は当該施設が調製した弁当以外にないこと、有症者のふん便から黄色ブドウ球菌を検出したこと、有症者を診察した医師から食中毒の届出があったことから、同保健所は当該施設が提供した弁当を原因とする食中毒と断定し、本日から3日間の営業停止を命じました。

なお、入院患者及び重症者はおらず、有症者（23名）は全員快方へ向かっています。

発 生 日 時	平成28年10月11日（火） 午後5時 ～
有 症 者 関 係	有症者数：23名 男 性：6名（72歳～87歳） 女 性：17名（74歳～89歳） 受診者：2名
主 症 状	有症者（23名）の状況 おう吐：17名（1回～10回） 下 痢：18名（1回から10回） 吐き気：18名 腹 痛：7名 ※症状の重複を含む
原 因 施 設	所在地： 名 称： 営 業 者： 業 種： 〔 報道資料提供後、一定期間が経過していますので、 施設情報は削除しています。 〕
原 因 食 品	10月11日（火）に提供された弁当
病 因 物 質	黄色ブドウ球菌
検 査 関 係	有 症 者 の ふ ん 便：10名（3名から黄色ブドウ球菌検出） 調 理 従 事 者 の ふ ん 便：4名（食中毒細菌不検出） 食 品：10検体（5検体から黄色ブドウ球菌検出） 調 理 場 の 拭 き 取 り 検 査：13検体（1検体から黄色ブドウ球菌検出）
措 置 等	行政処分：10月17日（月）～19日（水）まで3日間の営業停止 なお、10月14日（金）から営業を自粛しています。 指導事項：施設の洗浄・消毒、食品の衛生的な取扱い、 食品等の調理・保管管理の徹底、調理従事者の衛生管理の徹底 調理従事者に対する衛生教育

◎メニュー

メ ニ ュ ー	千切り大根の煮物、高野豆腐の含め煮、小芋の煮転がし、白身魚のレモン煮、 だし巻き玉子、さつまいものレモン煮、オクラのごま和え、 わかめとキュウリとあげの酢の物、ちくわの天ぷら餡かけ、ご飯、漬物
---------	--

◎有症者の発生状況

年齢	～9歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	～89歳	合計
男性	()	()	()	()	()	()	()	2(0)	4(1)	6(1)
女性	()	()	()	()	()	()	()	9(0)	8(1)	17(1)
計	()	()	()	()	()	()	()	11(0)	12(2)	23(2)

()受診者 再掲

住所別（都道府県別）

奈良県：23名

参 考

食中毒発生状況（奈良市を含む）

本年度（本件を含まず）	件数： 3件	有症者数： 14名
昨年度同時期	件数： 5件	有症者数： 48名
昨 年 度	合計： 9件	有症者数： 147名

★報道機関の皆様へ★

県民の皆様への下記事項の情報提供・啓発にご協力をお願いします。

黄色ブドウ球菌による食中毒について

<特徴>

ブドウの房のように見えることから、この名前が付けられました。食中毒の原因となるだけでなく、化膿性疾患の原因にもなります。人や動物で普通に見られる（常在する）細菌です。

食品中で細菌が増殖する際に、毒素を作り、この毒素を食品と一緒に食べることにより、食中毒を発症します。

なお、毒素は100℃で30分間加熱しても無毒化されません。

体内に取り込まれてから0.5～6時間で発症します。

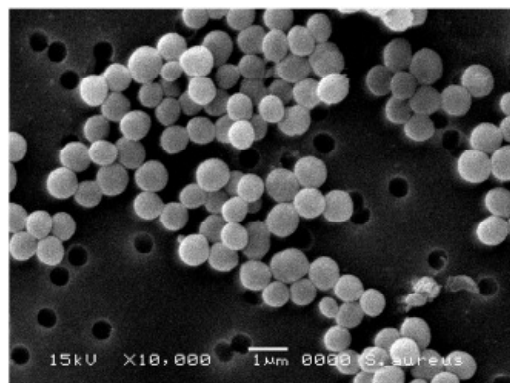
<症状>吐き気、おう吐、腹痛、下痢

<原因>

- ・黄色ブドウ球菌が増殖する際に作られた毒素を摂取することにより発症します。
- ・過去の原因食品は、穀類とその加工品（おにぎり、弁当）、卵製品、乳・乳製品（牛乳、クリームなど）、畜産食品（肉、ハムなど）、魚肉ねり製品（ちくわ、かまぼこなど）、和洋生菓子などで食中毒が発生しています。

<対策>

- ・手指などに切り傷があったり、化膿している場合は、食品に直接触れたり、調理をしないようにしましょう。
- ・手指の洗浄・消毒を十分に行いましょう。
- ・食品は10℃以下で保存し、菌の増殖を防ぎましょう。
- ・ねずみ・昆虫の対策を行いましょう。



（電子顕微鏡写真）